

関西大学校友会 堺支部会報

37
号

発行所
〒590-0945 堺市堺区戎之町東4丁1-16
鍋島均志方
関西大学校友会
堺支部
電話 072-221-5269
題字:天井一夫名誉支部長 挥毫

URL ▶ <http://www2.kandai-koyukai.com/al/sakai/>
E-mail ▶ ku-sakai@mbn.nifty.com



大鳥大社

〈絵〉宮内 利正氏

和泉国一之宮大鳥大社は、今から一千九百余年前に創建された全国でも有数の大社で、神域には青々と茂る千種の森を擁し、御祭神には、日本武尊・大鳥連祖神をお祀りし、古来、勝運・文武の神として人々から崇められ、また与謝野晶子が歌に詠むなど広く親しまれています。

目

次

ごあいさつ	2	ゴルフ特集	8
令和7年度堺支部総会	3	校友の近況／訃報	9
関西大学堺キャンパスの近況	4	令和6年度年会費納入会員	11
ホームカミングデイ／2025大魚夜市に出店	5	関親会・忘年会・新年会の一コマ／	
逍遙の会	6	総会・関親会の一年	12

校友会堺支部会報第37号の発行に際し、ひとことご挨拶申し上げます。

異常なまでの猛夏も過ぎ往き、街のあちこちで祭囃子の聞こえる季節となりましたが、支部会員の皆様には益々ご清栄のことと、お慶び申し上げます。

今年の夏は殊の外暑く、幾つかのありがたくない記録も更新し、また東北地方や九州では、これも記録的な大雨に見舞われ、山崩れや浸水の災害が大きな爪痕を残しました。被災された方々に、心からお見舞いを申し上げます。

夏の異常な暑さと災害は、年を経るごとに酷くなつてきており、またそれを原因とする死者数も年々増加の一途をたどり、憂慮されるところです。死者数と言えば、人為

「べ」あいさつ

支部長 草川 大造



的な死者数も増えており、ロシアのウクライナに対する侵略戦争も、トランプ大統領の仲介にもかかわります。またガザ地区における戦闘は曙光が射したとは言え、一般市民や子供たちの犠牲が苛酷を極めています。世界はいま、天災と人災により大きな試練に立たされております。世界はいま、天災と人災により大きな試練に立たされております。このようないま、地球上で同じ空気を吸っている私たち一人ひとりがイデオロギーを超えた私欲を捨て人智を結集して、人類の生存を賭けたこれら課題の解決を大義と考え、共に尽力すべき秋（とき）ではないでしょうか。

さて、わが堺支部では、年に一度の「支部総会」のほか、恒例行事である「関親会」「逍遙の会」「KUSの初参加者」のほか、校友会本部の

「関球会」が、順調に回を重ねておられます。そして真夏の堺の風物詩「大魚夜市」において、紫地に白く「関西大学」と染め抜いた幟を立て、地域との交流事業として毎年出店している「射的」は、今年も母校堺キャンパスの安田ゼミ生との共催で出店し、また今年は「射的」の横に校友が経営する「丸市菓子舗」さんも出店、氷菓を販売し、ともに好評を博し、関大の知名度を高めました。

今年、何よりも良かったのは、徐々にではありますが、支部行事への参加者が増えてきつたことです。関親会も中身により異なります。「関親会」も中身により異なりますが、概ね20名程度の参加者を確保しております。とりわけ、今年度の「支部総会」には、4人の初参加者のほか、校友会本部の

「組織特別活動助成金」制度の支援を受け、初めて現役学生6人の参加を得ることができました。参加学生は異口同音に、また参加したいと語っていたのが印象的でした。これからも、校友会本部との連携を密にし、校友会本部からの支援も求めながら、堺支部らしい行事を盛り上げてまいりたいと考えております。

近年、わが国の季節から四季という感覚が失われつつあります。暑い暑い夏が過ぎたと思ったら、ほどなく防寒具を準備しなければならない気候へと移ります。支部会員の皆様におかれでは、気候変動でくれぐれもお身体を壊されることのないよう充分ご留意のうえ、支部活動に向後益々のご支援・ご協力を賜りま

すようお願い申し上げます。

令和7年度堺支部総会

(令和7年6月21日)

紫陽花咲き競う令和7年6月21日、関西大学校友会堺支部は大阪・関西万博で関西が盛り上がる中、ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺で総会を開催した。

第1部は、菅野勇幹事長の司会で草川大造堺支部長の挨拶の後、草川支部長が議長として議事を進行、鍋島均志事務局長、古瀬孝仁副支部長兼会計から前年度事業報告や収支報告を受け、全員一致で了承。更に本年度事業計画案や収支予算案も了承された。併せて古瀬副支部長から校友会本部の事業部長として本部の事業について、開催中の関西万博関大デーや天神祭関大丸、淀川花火大会、松竹新喜劇観劇等の予定も紹介された。

役員改選についても新任の副支部長に松田昭氏、幹事長に菅野勇氏、幹事に原野祥次氏、岡田有市氏を含め全員了承された。

第2部の講演会は、堺支部会員の山地勝紀氏が邦楽鳴り物・囃子方の望月太八紀(もちづきたやのり)さんとして「日本のリズムを体験かけ声も大切な鳴り物ですえつ!そもそも鳴り物ってナニ?」との演題で講演いただいた。

氏は当初落語に興味を持ち師匠に付いたが、糸余曲折の後鳴り物、鼓(つづみ)へ到達したこと。動画も使い鼓や大鼓(おおかわ)、太鼓などの加わった邦楽の合奏の様子や鼓の持ち方などをレクチャーいただいた。そして、演題通り「かけ声」も重要な鳴り声で乾杯の後和やかな懇親の宴が始まった。恒例の関西大学応援団チアリーダー

部の演舞、オーケーションやビンゴゲームに久しぶりの旧友との会話など大いに盛り上がったが、今回はそれだけではなく支部長のご挨拶にもあつたが、新規入会者4名と現役学生6名が参加し、壇上でそれぞれ自己紹介と挨拶をした。その後が弾んでいた。

最後は応援団米田副團長の指揮で全員スクランムを組み逍遙歌を高唱し、お開きとなつた。

(鶴頭光二)

影。撮影者が1人で沢山のカメラを交換して撮るので、長い間の「チーズ」で皆様お疲れのご様子。

第3部は司会も池田一紗幹事に替わり、先ず全員起立で国歌斉唱、続いて関西

大学応援団第103代副団長米田春香さん指揮で学歌唱和の後、この1年間の物故者へ黙禱を捧げた。

草川堺支部長の主催者挨拶に続き司会者から15名の来賓の紹介。来賓を代表して学校法人関西大学常務理事薮田和宏様のご祝辞の後、関西大学副学長北原聰様はご祝辞として堺の歴史の話と共に新学部や新学科創設などの大学の近況をご紹介いただいた。最後に立られた関西大学校友会長田中義信様のご祝辞は、日ごろの取り組みの紹介と校友会の方針の5つの柱、即ち(1)親睦(2)学生支援(3)組織強化(4)社会連携(5)寄付を簡便にするア

プリを提唱された。

この後、関西大学校友会事務局長荒堀善文様のご発声で乾杯の後和やかな懇親の宴が始まった。恒例の関西大学応援団チアリーダー



4回生



山地勝紀氏

講演の後は記念撮影

役員改選についても新付け名人ならぬクイズで、高級品と格安品の聞き分けなどもあり大変面白かった。

講演の後は記念撮影

はこのかけ声のおかげだそうだ。最後に「格付け名人」ならぬクイズで、高級品と格安品の聞き分けなどもあり大変面白かった。

講演の後は記念撮影



「関西大学堺キャンパスの近況」

堺事務局次長 竹中弘幸



応援団演舞（堺キャンパス祭）



堺シティマラソン・スタート
志岐先生

剛学部長が祝辞を述べ、志岐幸子学
生が司会進行役として司会を行いました。

4月29日（祝）に堺市大仙公園を

舞台に開催された「堺シティマラソン」

では、本学が協賛し、ファミリーから

マスターまで約4,000名の参加

がありました。

本学人間健康学部からは、弘原海

内は大いに盛り上りました。

2011年から開催している堺キャ
ンパス祭は、当初から校
友会堺支部のみなさま方

の協力のもと、人間健康
学部の祭典実行委員会

が中心となつて運営して
おり、当日は堺キャンパ
スで活動する課外活動団
体による軽音楽ライブや

ダンスパフォーマンス、堺市と関西大
学との地域連携事業「みんなで踊ろう」
など、多彩なステージが繰り広げられ
ました。

今後も関西大学堺キャンパスは、
様々な行事を実施していくますが、
校友会堺支部のみなさまには、これ
からもご支援・ご協力のほどよろし
くお願い申しあげます。



みんなで踊ろう（堺キャンパス祭）

関西大学堺キャンパスは、3月に
人工芝を張り替え、グラウンドの照
明をLED化し、全面リニューアルさ
れました。それにより、4月から新
しくなったグラウンドでは、授業やク
ラブ活動、地域貢献（近隣園児の遊
び場）等、様々な用途により充実し
た利用がなされております。

6月22日（日）には、本学堺キャ
ンパスにおいて、「堺キャンパス祭
2025」が開催され、「祭煌々最高
に煌く瞬間」をテーマに約2,800
名の来場者がありました。

生主任がスタートとプレゼンターを
務めました。また、沿道やステージで
ランナーを励まし、大会を大いに盛
り上げました。

ホームカミングデイ 2025スプリングフェスティバル

令和7年4月6日(日)、春には珍しい抜けるような晴天に恵まれ、母校関西大学千里山キャンパスにおいて満開の桜のもと、盛大に開催された。まず、応援団リーダー部、チアリーダー部、吹奏楽部によるドリル演奏・行進に始まり、関西大学理事長、学長及び校友会長による挨拶などセレモニーが終わると、関大の目抜き通り



に出展ブースや各種催しが展開した。わが堺支部からは校友の「丸市菓子舗」さんが出店し、好評を博した。また、恒例となった商経学舎の教室における関親会は、今年も11名の参加者を得て開催した。今年は、校友会長の来訪とタイミングが合わず、校友会長を交えた歓談の機会は逸したが、懇談には不向きな学校形式に固定された机・椅子をぎこちなく開み、各々の参加者が缶ビール片手に生協弁当をつつきながら、和気あいあいと歓談し、お開きとなった。

(草川 大造)



2025 大魚夜市に 出店

7月26日(土) 堺市堺区大浜公園で開催された「2025大魚夜市PRブース」に出店し、堺キャンパスの安田ゼミの「射的ゲーム」と校友の野間耕三氏が経営される「丸市菓子舗」のかき氷などの販売を実施し、関西大学をPRした。

写真は、永藤堺市長(浴衣姿)、葛村堺商工会議所会頭(関西大学理事)と堺支部会員を交えた関西大学PRブース前での一コマです。

(鍋島 均志)

11月30日はやや肌寒かつたものの、秋晴れの旅行日和。マイクロバスが10分程度遅れたが、堺東の集合場所を8時40分に出発。総勢13名は車の人となり、高速に入る。いつもの北村氏の解説で、この度は京都ではガイドがなく、私の説明でと始まる。バスは阪神高速、阪和道から第一京阪を経て京都市内に入る。堀川道路に入るとき、見慣れた東本願寺や二条城を横目に見て、まだ青い銀杏並木が次第に黄色く染まつた通りまで来て本法寺に10時16分到着。一度見た風景を感じていたら、北村氏から昨年

の逍遙の会で行つた慈受院の直ぐ側とのことで納得する。バスから降りて本殿に入り拝観。本寺は天文法華の乱で焼失したが、一条堀川に再建。秀吉の命で現在地に移転とのことであつた。本法寺の「佛涅槃図」は京都三大涅槃図のひとつに数えられ、その大きさは縦約10m横6mで圧倒された。作者は絵師の長谷川等伯（1539～1610）で、自身の家族や心を寄せた日蓮宗僧侶らの供養を目的に61歳時に描き本法寺に奉納とのことである。ここには本阿弥光悦



逍遙の会

第51回逍遙の会

～本法寺～妙覚寺～正伝寺～神光院～

『京都の名刹と閑臥庵普茶料理』を探訪する。

て造られた「巴の庭」がある。室町期の書院枯山水の影響を残す名庭で、国から名勝の指定を受けている。また、十（つなし）の庭は石の数が九つにもかかわらず「十の庭」とするのは、庭の石は九つでも見る人の心にもう一つの石（意志）が存在することから名付けられたとあり、「一つから九つまでは「つ」が付くが「十」（つが無い）ので「十（つなし）」との北村氏の解説で納得。

れる本能寺の変である。ここで集合写真を撮り、小川通の周辺を散策。表千家、裏千家など、どうそつたる町並みである。学校法人裏千家学園などもある。ここでバスに戻り昼食会場近くまで行き下車。徒歩で閑臥庵まで行く。

11時2分に到着。庭には羅漢僧が立ち並んでいた。団体用のお部屋に入るとなかなか13人分のテーブルが用意され、各自自由に座り食事となる。ここで黄檗

A group of fifteen elderly men, members of the 'Kōshū-kyō' (Older Men's Club), are posed for a group photograph. They are arranged in two rows: a back row of seven standing men and a front row of eight seated or kneeling men. The men are dressed in various styles of traditional and modern Japanese clothing, including kimonos, jackets, and trousers. They are positioned in front of a traditional Japanese building with a tiled roof and wooden beams. In the foreground, there is a stone path and some low-lying plants. To the right, a tree with vibrant red autumn leaves adds a splash of color to the scene.



佛涅槃圖



普茶料理

宗の普茶料理をいたたく。色々な食材で上品な10品ほどが次から次へと出た。いわゆる薬膳料理で健康によいとの説明。その都度これは何ですかと聞きながら食すも驚くものばかり。ビールをいたどきながら味わう。壁には「仏、佛、ぶつぶつ」というな」「明日が大事で今は苦しんでたえてしのんでは楽しさしらず」などの額文の文字が目に入る。珍しい普茶料理を存分にいただき、玄関

A group of fifteen elderly men, members of the 'Kōshū-kyō' (Older Men's Club), are posed for a group photograph. They are arranged in two rows: a back row of seven standing men and a front row of eight seated or kneeling men. The men are dressed in various styles of traditional and modern Japanese clothing, including kimonos, jackets, and trousers. They are positioned in front of a traditional Japanese building with a tiled roof and wooden beams. In the foreground, there is a stone path and some low-lying plants. To the right, a tree with vibrant red autumn leaves adds a splash of color to the scene.



正伝寺の庭園

ツキの刈込によって七五三調を表現した枯山水ではるかに比叡の靈峰を取り入れた借景式の庭園で、その枯淡な風格は禅苑の心のしづけさを味わわせるものがあると説明されていた。ここを出て山を下り、バスにてすぐ近くの神光院を訪ねる。拝観料の無い無人の真言宗のお寺。ここで北村氏の解説が入る。太田垣連月の晩年のお寺で、美人すぎる幕末の尼

先で集合写真を撮り、隣の庵庵を後にし、徒歩で少し戻りマイクロに乗車。午後1時35分出発で次の正伝寺に向かう。午後1時54分到着。竹林や紅葉した静寂な山道を10分程度かけて登る。本寺は鎌倉時代我国に来朝された宋の兀菴寧禪師の法をつがれた東巣慧安禪師が創立。獅子の児渡し庭園から比叡山が望まれる。

知恩院門跡に勤仕する大田垣光古の養女となる。夫もなくなり、太田垣家の養子になつた古肥と再婚。古肥死後、誠は蓮月（れんげつ）と号したのこと。ここで一行は帰途を目指しマイクロバスの人となる。無事16時には堺に到着し、晚秋の古都の余韻に浸りながら散会した。

僧であつた太田垣連月は西郷に無血開城を決意させた歌「だ味方勝つも負くるも哀れなり 同じ御國の人と思へば」を西郷に渡す絵が掲げられていた。描いた人は最後の文人画家の富岡鉄斎で、石上神社や大鳥大社宮司をなし、彼は18歳で女流歌人の太田垣連月に預けられ薰陶を受けている。なお、太田垣連月は京都生まれで、父は伊賀上野城

鳥羽天皇が「鶴林寺」の勅額を下賜。以来寺号を「鶴林寺」に改名。因みに「鶴林」とは积迦涅槃の「沙羅双樹の林」

旅案内人として逍遙の会世話人・北村修治氏の先導の下、第52回逍遙の会参加者一行13名は桜の叢が僅かにほころびかけた播磨路の淡い春景を求め堺を出発。

まず目指すのは兵庫県加古川市に建つ古刹天台宗・刀田山鶴林寺。この寺院は6世紀後半、当地を訪れた聖徳太子の命により三間四面の精舎を建立し「刀田山四天王寺聖靈院」と名付けられたのがその始まりである。その後、第3世天台座主・円仁(慈覚大師)が入唐の際立ち寄り、この時より刀田山は天台宗となる。又

2025年3月22日、『歴史旅案内人』にして逍遙の会世話人・北村修治氏の先導の下、第52回逍遙の会参加者一行13名は桜の叢が僅かにほころびかけた播磨路の淡い春景を求め堺を出発。

古の木造建築物であり堂内に壁画の聖徳太子像のあることから太子堂と呼ばれている。屋根は頂に宝珠をのせた宝形造、檜皮葺の優美な曲線が魅力的である。この日は恒例の太子会式(刀田のお太子さん)が行われる。境内では露店やイベントが繰り広げられていた。山門前の記念撮影では近くの露店で働く女性にシャッターをお願いし、お礼に一同アイスクリー

ムを買わせていただきました。

鶴林寺退出後、早くも一行は昼食会場へと赴いた。「逍遙の会」の楽しみの一つは北村世

話を心配りの、訪れた先での地元の美味しい昼食である。この日の食事処は加古川市内にある古風な併まいの日本料理店「ときの」。飲める人は、早速ジョッキを傾けながら季節の素材を使った小鉢や但馬牛の人用スキ焼き鍋を堪能した。

昼食後、高砂市にある工楽松右衛門の旧宅を訪問。江戸時代後期、播磨地方における

歴史上でも珍しい民間の偉人の一人、工楽松右衛門は高砂市の漁労の家に生まれ、長じて廻船業を営む傍ら今に至るまでその名を遺す「松右衛門帆」(地元特産の太木綿糸を縦横に織り上げ、堅牢にして柔軟に仕立てた画期的な帆布)を発明。

その後の北前船の隆盛を促すなど、近世日本の海上交通の発展に多大なる貢献をした。又幕府からの「押揚に渡り廻船用の埠頭を築造せよ」との命により、5年後、極寒の地での困難を極めた工事を見事に完成させた。その後も函館や鞆の津を始め全国各地の港を改修した功績により、1802年幕府から「工楽」の性を賜り、名字帶刀を許された。その旧

宅の土地・建物は平成28年に工楽家から高砂市に寄贈された。主屋は本瓦葺き木造2階建てで江戸時代後期の建物。要するため1年4ヶ月の時間

を要したこと。波打つよう仕上げられた白い漆喰の軒は昼食会場へと赴いた。「逍遙の会」の楽しみの一つは北村世

利は鎌倉時代初期、源平争乱で焼失した東大寺の復興を果たした俊乗坊重源により建立された。境内は、東に薬師如来が住まう東方淨瑠璃世界を表す本堂の「薬師堂」、西に阿弥陀如来が住まう西方極樂净土を表す「淨土堂」が配置されているが、一行は限られた時間の中ひたすら國宝とその堂内に祀られている国宝

「阿弥陀三尊立像」を目指した。淨土堂は東大寺南大門とともに全国に二つしかない大仏様建築様式で建てられており、我が國建築史上かけがえのない貴重な建物とされている。見上げる堂内は天井が張られておらず、垂木や野地板に塗られた朱と白のコントラストが美しいことから「化粧屋根裏」と呼ばれている。そしてお堂に一步足を踏み入れた我々の眼前に現れたのが阿弥陀三尊立像。

阿弥陀如来は像高5m30cm、両脇侍の觀音菩薩と勢至菩薩は像高3m70cmある巨大な仏像で、鎌倉時代の名仏師快慶の代表作である。三尊像を前に正座で瞑想している拝観者もおられ、声を発するのも憚られる莊嚴な静寂が堂内に満ちている。晴れた日の夕刻に堂背後の蔀戸を開け放つと西光が差しこみ、その光が檜の床に反射して屋根裏にあたり、堂内全体が朱色に深く輝くよう

に染まり雲座の上に位置する三尊像が浮かび上がつて西方淨土よりの来迎の風景を醸し出す劇的な光の演出効果も備えているとのこと。歴史

暫く佇む中、閉館時刻も迫り我々は立ち去りがたい余韻を残しつつ淨土寺を辞し、帰路に就いた。

(菅野勇)

旅案内人として日本各地の寺院仏閣を周り、多くの仏像を見てこられた北村修治世話人は「各々見方はいろいろあるでしょうが、私はここ淨土寺の阿弥陀三尊立像が日本一の仏像だと思います」とつぶやかれた。又、僧籍を持つ参加者の一人がボツリと「阿弥陀様の立像は非常に珍しいです。私は初めて見ました。」

第52回逍遙の会 ～国宝「淨土寺」と快慶作「阿彌陀三尊像」～ 『俊乘坊重源と仏師・快慶に出会う旅』



工楽末右衛門旧宅



小野好古館



阿彌陀三尊立像

旅案内人として日本各地の寺院仏閣を周り、多くの仏像を見てこられた北村修治世話人は「各々見方はいろいろあるでしょうが、私はここ淨土寺の阿弥陀三尊立像が日本一の仏像だと思います」とつぶやかれた。又、僧籍を持つ参加者の一人がボツリと「阿弥陀様の立像は非常に珍しいです。私は初めて見ました。」

利は鎌倉時代初期、源平争乱で焼失した東大寺の復興を果たした俊乗坊重源により建立された。境内は、東に薬師如來が住まう東方淨瑠璃世界を表す本堂の「薬師堂」、西に阿弥陀如來が住まう西方極樂淨土を表す「淨土堂」が配置されているが、一行は限られた時間の中ひたすら國宝とその堂内に祀られている国宝

「阿弥陀三尊立像」を目指した。淨土堂は東大寺南大門とともに全国に二つしかない大仏様建築様式で建てられており、我が國建築史上かけがえのない貴重な建物とされている。見上げる堂内は天井が張られておらず、垂木や野地板に塗られた朱と白のコントラストが美しいことから「化粧屋根裏」と呼ばれている。そしてお堂に一步足を踏み入れた我々の眼前に現れたのが阿弥陀三尊立像。

阿弥陀如來は像高5m30cm、両脇侍の觀音菩薩と勢至菩薩は像高3m70cmある巨大な仏像で、鎌倉時代の名仏師快慶の代表作である。三尊像を前に正座で瞑想している拝観者もおられ、声を発するのも憚られる莊嚴な静寂が堂内に満ちている。晴れた日の夕刻に堂背後の蔀戸を開け放つと西光が差しこみ、その光が檜の床に反射して屋根裏にあたり、堂内全体が朱色に深く輝くよう

に染まり雲座の上に位置する三尊像が浮かび上がって西方淨土よりの来迎の風景を醸し出す劇的な光の演出効果も備えているとのこと。歴史

ゴルフ特集

第36回 KUS 関球会ゴルフ開催 (堺支部)



10月11日(金)秋晴れ好天のもと、天野山カントリークラブにおいて、堺支部秋季ゴルフコンペが、初参加者、柳本喜八郎氏(昭48工)と山元光氏(平30人)の2名を迎え、参加者(18名)にて開催されました。競技は、いつもWペリア(ハンデ上限なし)方式にて競い、前回春季大会に続き、見事優勝とベストグロス賞(スコア88)を受賞されました。2位には豊嶋賢二氏(昭39経)が、3位には長嶺光生(昭50法)が

入賞しました。また午後から10打良くなった豊嶋氏は大波賞を、小波賞は初参加の山元氏が、水平賞はドラコン賞も獲得の小島秀明氏(昭42経)が受賞されました。間宮健二氏(昭40法)はドラコン賞とニアピン賞を、高嶋賢二氏(昭39経)が、

松健之氏(昭42文)はニアピン賞を獲得されました。表彰式の後、次回春の関球会開催予定日4月11日(金)が発表され、またの再会を約し、賞品や参加賞(丸市菓子舗製三笠饅頭)をお土産に帰途に着きました。参加された皆様お疲れ様でした。参加された柳本氏、山元氏も楽しんでもらえたようなので、次回も参加いただくよう願っています。

ところで、この度、以前より会員の皆様から強い要望がありました「KUS 関球会ゴルフ」専用横幕フラッグを作成致しました。残念ながら今回の集合写真には間に合いませんでしたので、小さい紙製の「KUS 関球会ゴルフ」フラッグ(サンプル)が写っています。先日、

4月11日(金)春爛漫、桜舞い散る好天のもと(途中何度か春雨に降られましたが)天野山カントリークラブにおいて、堺支部春季ゴルフコンペが、参加者(17名)で開催され、関球会フラッグが披露されました。競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、長嶺光生(昭50法)が優勝しました。長嶺はスコア82でベストグロス賞も受賞、2位には高松健之氏(昭42文)が、3位には松田昭氏(昭45法)が入賞

(長嶺光生)

第37回 KUS 関球会ゴルフ開催 (堺支部)



4月11日(金)春爛漫、桜舞い散る好天のもと(途中何度か春雨に降られましたが)天野山カントリークラブにおいて、堺支部春季ゴルフコンペが、参加者(17名)で開催され、参加者(17名)で開催され、やつと布製の横幕フラッグが完成しました。競技はWペリア(ハンデ上限なし)にて競い、長嶺光生(昭50法)が優勝しました。長嶺はスコア82でベストグロス賞も受賞、2位には高松健之氏(昭42文)が、3位には松田昭氏(昭45法)が入賞

大波賞は療養明けの豊嶋賢二氏(昭39経)が、小波賞は北村修治氏(昭46文)が、そして水平賞はメンバー最高齢の松原洋治氏(昭34法)が獲得されました。表彰式では、優勝した世話を役の長嶺が「橋本氏の3連覇を阻むことが出来て嬉しい」と挨拶し、また6月有馬ロイヤルゴルフクラブにて開催される「関大校友オープンゴルフ」参加者へチャーチーバスの説明と案内を行いました。

大波賞は療養明けの豊嶋賢二氏(昭39経)が、小波賞は北村修治氏(昭46文)が、そして水平賞はメンバー最高齢の松原洋治氏(昭34法)が獲得されました。表彰式では、優勝した世話を役の長嶺が「橋本氏の3連覇を阻むことが出来て嬉しい」と挨拶し、また6月有馬ロイヤルゴルフクラブにて開催される「関大校友オープンゴルフ」参加者へチャーチーバスの説明と案内を行いました。

和やかな雰囲気の中、次



前略 何時も関大堺支部の件で大変お世話になり、有難うございます。私こと昨秋10月より今年1月20日まで、大阪労災病院、堺南病院に転倒、打撲、インフルエンザ等で入院していまして。退院後も酸素吸入のためボンベを付けたままで外出も伸々できません。したがって外部での会食、全て欠席です。堺支部の皆様方によろしくお伝えください。

網本浩幸

相変わらずの弁護士稼業と阿波おどりの二刀流ですか？元気にやっています。5月には関西万博(世界が踊る日)

天井一夫
令和7年度総会返信はがき通信欄より(五十音順)

校友の近況

ルエンザ等で入院していまして。退院後も酸素吸入のためボンベを付けたままで外出も伸々できません。したがって外部での会食、全て欠席です。堺支部の皆様方によろしくお伝えください。

岸田修

昨年11月、新居浜での第80回日本ユネスコ運動全国大会に23回目の参加をした。小中高生のユネスコ実践発表があった。この地は住友の別子銅山が有名で、施設を見学し、興味深かったです。国際社会が法の支配の重要性を説える中で、私の修士論文である国際司法裁判所に

竹内一二
まあ、なんとか元気です。

西林善成
入院中の為欠席します。

南部和男
御苦勞様です。

中西健次
年齢のわりには元気です。

計報

鶴谷哲二
関大の校友会組織が大変良く出来ているし、大変活動に活動している様に思います。私は落ちこぼれですが、校友会行事に参加して、社会で立派に活躍されている校友が沢山おられるのは、大変勇気づけられます。

宿岡相弘
いつもご案内ありがとうございます。土・日・祭は子供会ソフトボールの指導をしており参加出来ません。宜しく願います。

堀畠好季氏
謹んでお悔やみ申し上げます

堺支部団体戦準優勝は、支部皆さんの応援と出場者の熱意と結束力の賜物と存じます。
(長嶺光生)

団体戦 準優勝



第39回 関大校友オープンゴルフ開催



イベントで関西阿波おどり協会の一員として踊り、ハッスルしてきました。5月17日からは一週間、中国(大連)です。健康に感謝の毎日です。

井ノ本英明

令和6年10月～1月入院(咽頭ガン)。後、不調。

岩井留美

初総会参加させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

上野敦紀

現在、嘱託として勤務中です。休日は、母に付き添うことが多くなりました。

鶴頭光一
この歳でも、親には長生きして欲しいものです。

昨年大病をして以来調子は良くありません。総会当日も検査日と重なつており、集合時間に遅れます。恥じらはず。

鈴木信一
一人では出あるくことができない状態になつております。90歳をすぎて全く弱くなりました。

佐野重治郎
新入会です。よろしくお願い致します。84歳(1941年1月11日生まれ)です。

元宝塚支部長の米谷さんも私の友人ということで参加したい様です。ホタルの会の時に相談致しますので、よろしくお願ひ致します。

木下廣子

元宝塚支部長の米谷さんも私の友人ということで参加したい様です。ホタルの会の時に相談致しますので、よろしくお願ひ致します。

より平和でしかない。この裁判所にノーベル賞を与えて、世界の世論としなければならない。核の反対も重要なが、完結性がない。

竹内孝

申し分けありません。不整脈による体調不良の為、総会を欠席させていただきます。年会費のみ振込させていただきます。宜しく御願いいたします。

田中範雄

毎回、ご丁寧な案内状をいただきありがとうございます。当日は、他の催事のため出席することができませんのでご無礼いたします。

南英一

お世話になります。当日、先約があり欠席させていただきます。申し訳ございません。盛会を祈念いたしております。

宮内利正

郷里の鳥取県倉吉市に帰り、3年が過ぎた。まだ法人連盟や観察協会等の役があり、大阪に行つたり、時々東京に出かけたりもしている。大阪では絵画のグループに属し、好きな絵を描いている。郷里でも80代になってからサッカーや料理教室に通うなど、人生を明るく楽しんでいる。

細田賢一

後期高齢者となり、あと2年で任期満了(保護司歴30年)と思っていたら、何故か先輩たちが次々に任期延長(2年間)の申し出をしているとか。浮世の義理か?

あみ もと ひろ ゆき
弁護士 綱本浩幸

(アイマン総合法律事務所・代表)
 德島交流大使/阿波おどりグループ「大阪天水連」)

URL ... <http://www.aimann-law.jp>

調査・出願から権利化・紛争処理まで
 知的財産を総合的にサポート

中尾真一特許事務所

特許

考案

意匠

商標

〒590-0971 大阪府堺市堺区栄橋町1丁5番2号 YSビル2F
 TEL:(072) 221-0848 FAX:(072) 223-7986
 E-mail:nk-nakao@syd.odn.ne.jp URL:www2.odn.ne.jp/nakaopat/



不動産の評価・調査・コンサルティング

株式会社 **和田総合鑑定**

代表取締役
 不動産鑑定士

和田 浩

〒590-0079 大阪府堺市堺区新町5番32号 新町ビル6階

T E L 072-225-2222

F A X 072-225-3939

不動産の適正価格情報提供サイト

大阪 不動産鑑定相談センター

<http://www.wada-kantei.co.jp>

TKC全国会

代表取締役/税理士

小野 佳代

KAYO-ONO

小野佳代 税理士事務所

小野財務コンサルタント株式会社

小野佳代 行政書士事務所

〒590-0957

堺市堺区中之町西1丁1番10号 堀ビル内

Telephone:072-221-4600

Faximile:072-221-5565

MobilePhone:090-2705-5274

E-mail onokayo@tkcnf.or.jp

Web <http://www.onokayo.jp>



許認可専門
秦行政書士事務所

特定行政書士 秦 寛宜

Hata

Hiroyoshi

〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁5-27
 中谷ビル303
 T E L 072-257-6033
 F A X 072-344-5602
 E-mail hatajimusho303@hatajimusho.jp



City Hotel

SEIUNSO



アットホームな雰囲気、ゆったり、リラックスできるホテルです。
 価格もリーズナブルに設定しております。

堺市堺区出島海岸通2-4-14(堺阪南線沿)
 TEL(072)241-4545 FAX072-243-1230

<https://www.seiunso.net> E-mail:info@seiunso.net

税金と経営に関するご相談は

かんよ税理士事務所

へ!!

相続税対策、法人・個人の経営・税金に
 関する疑問など何でもご相談ください。

税理士 高松 のりかど

〒591-8036 堺市北区百舌鳥本町1丁60番地

TEL 072-259-7277 FAX 072-250-1100

<http://www.kanyo.or.jp> mail:info@kanyo.or.jp



介護施設 ひがしやま

社会福祉法人コミュニティ福祉会

グループホーム18名。デイサービスセンター25名。

訪問介護ステーション・居宅介護支援事業所。

小規模多機能型事業所(18名)・サービス付き高齢者向け住宅(20室)。

〒599-8247 大阪府堺市中区東山719-1 TEL:072-230-0307 FAX:072-230-0308

E-mail higashiyama-com4@earth.ocn.ne.jp

御菓子司
(株)丸市菓子舗

明治28年創業の老舗。御菓子司(株)丸市菓子舗。

本店 〒590-0952 堺市堺区市之町東1丁2-26

TEL 072-233-0101(代)

FAX 072-233-0243



株式会社 ダイネツ

ダイネツ 商事株式会社

ダイネツ 鋼板株式会社

代表取締役 葛村和正

〒590-0930 堺市堺区柳之町西3丁3番1

TEL072-229-0223 // FAX072-229-0226

住いの塗装

吹付タイル・建築塗装・防水工事

技術・誠意・信用の
阪神美装

〒590-0016 堺市堺区中田出井町1丁1番4号

TEL.072(223)0360 担当 間宮健二

見
積
無
料

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工

当社の熱プロセス技術は高く評価されています。

24時間、日曜、祭日関係なく稼働し品質、納期、
 価格がどこよりもすぐれる努力をし、全社員が一体
 となってお客様にサービス致しております。

ぜひお試し下さい。

八田工業株式会社

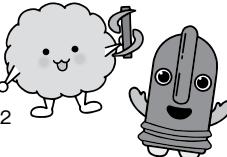
取締役会長 鴨谷 哲三 (昭39学工金卒)

本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁18番40号

TEL(072)277-7227(代) FAX(072)277-8960



<p>生き活き・いー氣 健康 自立 介護</p> <p>G&Nゼロワン N'ABLE HOUSE</p> <p>〒590-0950 堺市堺区甲斐町西3-3-11 Tel. 072-221-2000 ホームページアドレス http://www.01nablehouse.com</p> <p>交通案内</p> <p>電車・バスの場合 ●南海本線「堺駅」南口より東へ ●南海シャトルバス「堺駅前」 バス停、東へ徒歩3分</p> <p>お車の場合 ●フェニックス通「住吉橋」 大同生命角北に入る</p>	<p>光の向こうに未来が見える 夢工場</p> <p>★光機械工業株式会社 株式会社 HTT</p> <p>代表取締役 長嶺光生 昭和50年 法卒</p> <p>〒551-0031 大阪市大正区泉尾5丁目18番8号 TEL (06)6552-5055 (代) FAX (06)6552-9110 URL http://www.hikari-kikai.com</p> <p>☆主要営業品目☆ 金属チタン・シリコンウェーハー製造装置 紙オムツ・衛生材料製造装置 各種装置・機械・部品製作 耐熱耐蝕金属・レアメタル加工品</p> <p>SINCE 1950</p>	<p>F&O FURUBUCHI Accounting Office</p> <p>〒590-0952 古瀬 税理士事務所 F T E L X (○七二)一三二一六七二二号 E-mail t.furubuchi@furubuchi-zeirishi.jp</p> <p>（昭和五十五年法学部卒）</p> <p>会長 代表者 評議員 事業部長</p> <p>会員 関西大学 関西大学校友会 関西大学高専校友会 関西大学会計人会</p>	<p>天井一夫</p> <p>郵便番号五九九一八二一 堺市東区日置莊北町二丁五番二六号 電話 FAX ○七二二八五)○二六三番</p>
---	---	---	--

<p>真生印刷株式会社 SHINSEI PRINTING COMPANY LIMITED</p> <p>印刷を中心に企画・物流・システム開発まで ソリューションビジネスを展開する、 大阪・堺の印刷会社です。</p> <p>本社・堺第一工場 〒590-0984 大阪府堺市堺区神南町5丁152-2 TEL:072-225-5001 FAX:072-225-5027</p>	  <p>北井秀夫 (S38・法学部)</p> <p>マイホームの総合コンサルタント 北井不動産総合事務所</p> <p>大阪府堺市堺区山本町五一〇九 TEL ○七二二三五四七八一 FAX ○七二二三八一〇七五八</p>	<p>佐野倉庫株式会社</p> <p>(倉庫は貨物のホテルです)。</p>
--	---	--

<p>令和6年度年会費納入会員 (五十音順・敬称略)</p> <p>令和6年4月1日～令和7年3月31日まで</p>		<table border="0"> <tbody> <tr><td>小島秀明</td><td>曾根政美</td><td>辻尾健一郎</td><td>西座新二</td><td>古渕敦史</td><td>森島丞児</td></tr> <tr><td>小谷保雄</td><td>田頭勝</td><td>寺脇茂</td><td>西田雄治</td><td>古淵謙祐</td><td>柳本喜八郎</td></tr> <tr><td>阪井正一</td><td>高橋克彦</td><td>戸松智美</td><td>西原俊幸</td><td>古渕孝仁</td><td>山地勝紀</td></tr> <tr><td>阪本昭夫</td><td>高松健之</td><td>富田尚典</td><td>二宮晃</td><td>細田賢一</td><td>山元光</td></tr> <tr><td>佐野健次郎</td><td>高松慶暢</td><td>豊嶋賢二</td><td>野口徹</td><td>堀畑好秀</td><td>山本幹夫</td></tr> <tr><td>佐野宏之</td><td>竹内孝</td><td>中尾真一</td><td>野間耕三</td><td>松田昭</td><td>弓倉唯志</td></tr> <tr><td>芝田一</td><td>竹内一二</td><td>中迫悟志</td><td>橋本吉生</td><td>松原洋治</td><td>横山康雄</td></tr> <tr><td>島保範</td><td>田中克</td><td>中辻利雄</td><td>土師重隆</td><td>的場一幸</td><td>和田浩</td></tr> <tr><td>菅野勇</td><td>田中茂</td><td>中野昌人</td><td>秦寛宜</td><td>間宮健二</td><td>和田三吾</td></tr> <tr><td>杉崎正明</td><td>田中一郎</td><td>長嶺光生</td><td>林昌雄</td><td>南英一</td><td></td></tr> <tr><td>杉林克廣</td><td>田中範雄</td><td>鍋島均志</td><td>原野祥次</td><td>宮内利正</td><td></td></tr> <tr><td>鈴木信一</td><td>田中松次郎</td><td>西尾利夫</td><td>平山一郎</td><td>宮崎浩樹</td><td></td></tr> <tr><td>鈴木義規</td><td>谷本順一</td><td>西川和孝</td><td>廣瀬潤一</td><td>三好則行</td><td></td></tr> <tr><td>隅谷哲三</td><td>辻英雄</td><td>西口和広</td><td>福島悦司</td><td>森守男</td><td></td></tr> </tbody> </table>										小島秀明	曾根政美	辻尾健一郎	西座新二	古渕敦史	森島丞児	小谷保雄	田頭勝	寺脇茂	西田雄治	古淵謙祐	柳本喜八郎	阪井正一	高橋克彦	戸松智美	西原俊幸	古渕孝仁	山地勝紀	阪本昭夫	高松健之	富田尚典	二宮晃	細田賢一	山元光	佐野健次郎	高松慶暢	豊嶋賢二	野口徹	堀畑好秀	山本幹夫	佐野宏之	竹内孝	中尾真一	野間耕三	松田昭	弓倉唯志	芝田一	竹内一二	中迫悟志	橋本吉生	松原洋治	横山康雄	島保範	田中克	中辻利雄	土師重隆	的場一幸	和田浩	菅野勇	田中茂	中野昌人	秦寛宜	間宮健二	和田三吾	杉崎正明	田中一郎	長嶺光生	林昌雄	南英一		杉林克廣	田中範雄	鍋島均志	原野祥次	宮内利正		鈴木信一	田中松次郎	西尾利夫	平山一郎	宮崎浩樹		鈴木義規	谷本順一	西川和孝	廣瀬潤一	三好則行		隅谷哲三	辻英雄	西口和広	福島悦司	森守男	
小島秀明	曾根政美	辻尾健一郎	西座新二	古渕敦史	森島丞児																																																																																										
小谷保雄	田頭勝	寺脇茂	西田雄治	古淵謙祐	柳本喜八郎																																																																																										
阪井正一	高橋克彦	戸松智美	西原俊幸	古渕孝仁	山地勝紀																																																																																										
阪本昭夫	高松健之	富田尚典	二宮晃	細田賢一	山元光																																																																																										
佐野健次郎	高松慶暢	豊嶋賢二	野口徹	堀畑好秀	山本幹夫																																																																																										
佐野宏之	竹内孝	中尾真一	野間耕三	松田昭	弓倉唯志																																																																																										
芝田一	竹内一二	中迫悟志	橋本吉生	松原洋治	横山康雄																																																																																										
島保範	田中克	中辻利雄	土師重隆	的場一幸	和田浩																																																																																										
菅野勇	田中茂	中野昌人	秦寛宜	間宮健二	和田三吾																																																																																										
杉崎正明	田中一郎	長嶺光生	林昌雄	南英一																																																																																											
杉林克廣	田中範雄	鍋島均志	原野祥次	宮内利正																																																																																											
鈴木信一	田中松次郎	西尾利夫	平山一郎	宮崎浩樹																																																																																											
鈴木義規	谷本順一	西川和孝	廣瀬潤一	三好則行																																																																																											
隅谷哲三	辻英雄	西口和広	福島悦司	森守男																																																																																											

関親会 忘年会 新年会



6.9.20 関親会 八風亭



6.10.25 関親会 源平水軍



6.12.6 忘年会 南海グリル



7.2.14 関親会 にんにん



7.3.14 関親会 嶋川



7.5.9 関親会 頂屋



7.7.25 関親会 昌久園



新年会

1月17日

シティホテル青雲荘にて
新年会を開催。

編集後記

記録づくめの今年の夏も過ぎ去り、まだその余韻を残しつつも秋闇を迎えております。堺支部会報も回を重ね37回目の発行となりました。本号の発行に際し、ご寄稿いただきました皆様、広告掲載にご協力いただきました皆様に、まずもって厚く御礼申し上げます。堺支部広報委員9名(鴨頭、北井、草川、小島、菅野、中尾、鍋島、秦、宮内)は、自ら絵を描き、原稿を執筆する傍ら、酷暑の中を堺市福祉会館の一室にこもり、編集作業を続け、やっと上梓に至りました。拙い紙面ではございますが、ご笑覧いただけましたら幸いに存じます。

(草川 大造)

関親会開催日	行事名	場所
R6 9月20日	第375回関親会	八風亭
10月25日	第376回関親会	源平水軍
11月18日	第377回関親会	楓林閣
12月6日	忘年会(第378回関親会)	南海グリル
R7 1月17日	新年会(第379回関親会)	シティホテル青雲荘
2月14日	第380回関親会	にんにん
3月14日	第381回関親会	嶋川
4月6日	第382回関親会・ スプリングフェスティバルに参加	千里山キャンパス
5月9日	第383回関親会	頂屋(いただきや)
6月21日	堺支部総会(第384回関親会)	ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺
7月24日	第385回関親会	昌久園
8月22日	第386回関親会	「KICHIRI」堺東店